第21回日本小児·思春期糖尿病研究会年次学術集会

~ 小児思春期糖尿病のこれまでとこれから~

第21回日本小児·思春期糖尿病研究会年次学術集会 会長 菊池 信行(横浜市立みなと赤十字病院 小児科)

≪日 時≫ 2015年7月12日(日) 9:00~15:15

≪会 場≫ 東京コンファレンスセンター·品川 5F『大ホール』

*理事会 《日時》7月12日(日) 08:00~08:45

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 5F 『スピーカーズラウンジ』

*役員会 《日時》7月12日(日) 15:20~16:10

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 4F『402』

*認定単位 日本糖尿病学会専門医更新単位 3単位認定

日本小児科学会専門医更新単位 4単位認定

日本糖尿病療養指導士更新単位 1単位認定(第2群)

≪共催≫ 日本小児·思春期糖尿病研究会

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

≪後 援≫ 一般社団法人日本糖尿病学会

プログラム

~ 小児思春期糖尿病のこれまでとこれから~

(敬称略)

09:00-09:05 開会の辞

(第21回会長) 横浜市立みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

09:05-10:00 **一般演題 Session 1** 【発表7分·討論3分】

《座長》 県立広島病院 小児科 神野 和彦

- 1-1 難治性のT3優位Graves病を併発し甲状腺全摘出術を余儀なくされた1型糖尿病の 12歳女児例 湘南鎌倉総合病院 小児科 伴 英子
- 1-2 空腹時血糖の上昇が見られず、1型糖尿病を発症した多腺性自己免疫症候群 (APS)3型の一例 九州労災病院 児科 河田 泰定
- 1-3 糖質制限食による成長障害を来した1型糖尿病の女児例

東北大学病院 小児科 川嶋 明香

1-4 糖尿病専門外来における管理栄養士の関わり

福岡市立こども病院 栄養管理室 下村 瑞代

1-5 小学4年生のHbA1 $_{
m C}$ 値について 一出席体重、BMIの観点よりの検討ー

高松市小児生活習慣病予防委員会 眞鍋 正博

10:00-10:45 一般演題 Session 2 【発表7分·討論3分】

《座長》 岡田内科クリニック 岡田 朗

- 2-1 東日本大震災・福島第一原発事故に伴う小児糖尿病サマーキャンプの変遷と課題 (第2報) 東京女子医科大学 小児科 立川 恵美子
- 2-2 小児期発症の1型糖尿病患者における治療法選択にかかわる要因の調査 国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科 千葉 悠太
- 2-3 糖尿病患者における入院状況の変化について

日本大学病院 総合診療センター 小児科 鈴木 潤一

2-4 近年発症1型糖尿病患者における末期腎不全発症率の改善とその原因
-TWMU Hospital Based Study - さいたま記念病院 内科 大谷 敏嘉

(敬称略)

10:45-11:40 一般演題 Session 3 【発表7分·討論3分】

《座長》 東北大学大学院医学系研究科 小児環境医学分野 藤原 幾磨

- 3-1 基礎インスリンを変更した1型糖尿病10例: インスリンデグルデク投与量の検討 東京歯科大学市川総合病院 小児科 佐々木 悟郎
- 3-2 インスリンポンプ療法を経験した子どもの療養生活の課題

千葉大学大学院 看護学研究科 中村 伸枝

3-3 インスリンポンプ療法を中心とした内科小児科合同の取り組み

国立病院機構大阪医療センター 糖尿病内科 加藤 研

- 3-4 当院における1型糖尿病患者の成人移行支援に関する取り組みについて 国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 村田 敬
- 3-5 当科の1型糖尿病患者に対する持続皮下インスリン注入療法(Continuous Subcutaneous Insulin Infusion: CSII)の現状

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 橋村 夏野子

11:40-12:25 特別講演 1型糖尿病のこれまでとこれから -TWMU Hospital Based Study ~細小血管障害になりにくくなった今だから言えること~

《座長》 横浜市立みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

《演者》 東京女子医科大学 糖尿病センター 内潟 安子

- 12:25-12:35 休憩 (お弁当/お茶配付 / 休憩)
- 12:35-13:20 ランチョンセミナー 内科医からみた今時の成人1型糖尿病患者 ~基礎インスリンを中心に~

《座長》 南昌江内科クリニック 南 昌江

《演者》 HECサイエンスクリニック 調 進一郎

13:20-13:35 **coffee break**

(敬称略)

13:35-15:10 シンポジウム It's a New World.

~Real time CGMによる1型糖尿病診療の可能性~

《座長》 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 川村 智行東京都済生会中央病院 内科 島田 朗

【各講演15分】

1) 小児思春期での利点

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 広瀬 正和

2) 1 型糖尿病 CSII 症例における授乳中の血糖動態

北里大学医学部 内分泌代謝内科学 市川 雷師

3) データの活用方法と患者への指導

東京女子医科大学 糖尿病センター 三浦 順之助

4) 患児と保護者の認識の相違点

横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター 菅原 秀典

5) 近未来の1型糖尿病治療

徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター 黒田 暁生

6) 総合討論 【20分】

15:10-15:15 閉会の辞

(第21回会長) 横浜市みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

(敬称略)

*《理事会》 《日時》7月12日(日) 08:00~08:45

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 5F 『スピーカーズラウンジ』

*《役員会》 《日時》7月12日(日) 15:20~16:10

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 4F『402』

≪共催≫ 日本小児・思春期糖尿病研究会 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社≪後援≫ 一般社団法人日本糖尿病学会